

令和2年5月1日

参議院議員
山本博司先生

一般社団法人 日本在宅介護協会
東京・北関東支部
支部長 香取幹

新型コロナウイルスの影響による在宅介護の現在の状況について 緊急アンケート結果報告および要望書

平素は弊協会の活動に関し、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

今般の新型コロナウイルスの感染拡大は、在宅介護サービスの提供体制継続および維持にも甚大な影響を及ぼしており、要介護高齢者の在宅生活継続にとって、危機的な状況が近づいております。

この度、在宅介護の現場の状況をお伝えいたしたく、弊協会東京・北関東支部において、緊急アンケートを実施いたしましたので、ご報告申し上げますと共に、要望書を提出いたします。

国難ともいふべき事態の中、在宅介護事業者は、医療機関同様、在宅高齢者の命を守り、また生活を守るべく、自らも不安な思いの中、在宅介護サービスの提供を継続しております。在宅における感染拡大防止、ならびに在宅高齢者が安心して介護サービスの提供を受け、また在宅介護サービスに従事する介護職員が安心してサービス提供を行える体制を一日でも早く構築できるよう、何卒お力添え賜りたくお願い申し上げます。

【要望】

1. 在宅介護利用者や介護職員へのPCR検査体制の拡充

PCR検査体制を拡充し、適正に実施される事で、感染者と非感染者の区分が明確となり、在宅介護サービスの提供を継続し、また感染拡大を最小限に抑える事ができると考えます。速やかにPCR検査体制の拡充をお願いしたい。

2. 在宅介護の現場への衛生物品の支給

在宅介護の現場では必要な衛生物品が枯渇している状況です。在宅においても非常に多くの要介護高齢者が生活しており、また非常に多くの介護職員が在宅介護に関わっています。マスクをはじめ、予防着、ディスポーザルグローブ、アルコール消毒液等衛生物品の在宅介護の現場への優先的支給をお願いしたい。

3. 在宅介護に関わる介護報酬上の評価

医療機関同様、在宅介護の現場においても、要介護高齢者の命を守り、在宅での生活を継続できるよう取り組んでいます。また医療機関の外来や入院が制限される中、感染者や疑感染者等に対する在宅介護サービスの提供を行っております。この点について介護報酬上の評価をお願いしたい。

添付資料

・新型コロナウイルスの影響による在宅介護事業所の現在の状況について【緊急アンケート結果】

(本件に関するお問い合わせ先)

一般社団法人 日本在宅介護協会

東京・北関東支部

支部長 香取 幹

事務局 浜岡・森

TEL 03-5433-5520

FAX 03-5433-5537